

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第74回 ビジネス文書実務検定試験 (7.6.29)

第3級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- フォントの種類は明朝体とすること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

受験番号

第74回 ビジネス文書実務検定試験 (7.6.29)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

昨年4月、日本版ライドシェアが条件付きで始まった。これは、	30
一般の人が自分の車を使用して、有料で送迎するサービスだ。配車	60
が少ない地域や時間帯、曜日などに限り、タクシー会社の管理のも	90
とで行われている。	100
利用する際は、専用アプリを用いて呼ぶ必要がある。あらかじめ	130
出発地と到着地を決めておき、運賃はキャッシュレスで決済する。	160
車両の点検や運送にともなう責任は、管理している会社が担うこと	190
になっている。	198
ライドシェアは、海外ではすでに多くの国が導入している。日本	228
でも安全性を確保したうえで全面的に始まれば、運転手不足の解消	258
につながる。さらに全国へと広がることによって、車を持っていな	288
い人たちの移動がより便利になっていくだろう。	310